

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス ぽんぽこはうす				公表日		令和7年 4月 30日	
		チェック項目	(はい)	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	児童の特性に応じてスペースを分け、適切な環境を整備している	ニーズが高まってきたため、大きい場所への移転や、新しい事業所の開設の必要性を感じる			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	1	臨機応変に職員の配置を変えて、必要最低人数は確保している				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	配慮（聴覚過敏等）を必要とする児童が落ち着いて過ごせる環境を作っている				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	毎日清掃を行い、壁や物が破損した場合には、素早く修復している				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	パーテーションで区切る、勉強机の設置により個人の取り組みができるようにしている				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	個々に目標設定をし、業務日誌や会議で経過観察をしている				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	年に一度保護者にアンケートをとり、ニーズを確認し、改善につなげている	保護者の意向が全社員に知らされる機会は設けられていない			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	ミーティング等で問題に対し、チームで改善策を話し合う機会がある	職員が意見を言える場がなく、環境設置が早急に必要である			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2	法人内の各事業所のリーダー会議により意見交換をしている	知る範囲では外部評価が行われていることは、聞いたことがない			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	外部研修や社内研修に定期的に参加する機会をつくっている				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	特性に合った支援が作成されている	公表や情報共有のばらつきがある			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	保護者と本人のニーズをアセスメント時に調査し、作成している				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	チームで会議を開き、共通理解を深めている	職員の関わりの濃淡があり統一した支援が必要			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	半年に一度、計画に対し喧嘩観察をし、見直しなどを行っている	共有度合に違いがあり統一性が必要			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	日々、ひとりひとりの児童の日誌を作成し、チームで確認し、共有している	そのようなシステムがなく設置が必要			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	5領域を踏まえた個別支援計画書を作成し、家族や学校との連携を図り、設定している				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	事業所内の会議で立案している				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	法人内の他事業所ともすり合わせを行いながら、季節に応じた活動プログラムを立て、年間の行事予定を組んでいる				

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個別のスケジュールを集団活動の中に組み込んで作成し、支援している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	毎朝、役割分担や注意点等を話し合い、勤務している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	毎日、業務日誌を作成し、共有している	支援終了後から退勤までの時間が短くできないことも多いが、翌朝には振り返りを行っている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	支援については個々に経過観察を記録し、見直し等を行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	半年に一度、必ずモニタリングを実施し、保護者の意向を確認している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	1	「4つの基本活動」を含んだ総合的な支援を実施している	職員間で全く基本活動は理解されていない
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	児童に選択肢を与え、自分で決めてもらう支援もスケジュールの中に組み込んだり、意思表示ができない児童でも絵カードなどを用いて自己選択できるよう支援している	時間的制約などもあり、画一的な支援になりがちである
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	法人内各事業所のリーダーや職員が参画できている	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	相談支援事業所と連携しケース会議を行ったり、連絡先を交換して、必要な際には助言してもらい、活用できている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	保護者を通じて、時間の確認等をしている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	保育園や幼稚園が協力的でない場合は、保護者を介して情報提供してもらう	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	放課後等デイサービスで過ごす中での情報はまとめて提供している	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	いつでも参加できるよう支援センターと連携している	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		地域の大学との交流をし始めたが、他との交流はほとんどない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		参加しているとの情報はなく、機会があれば積極的に参加したい
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	連絡帳やラインでの相談を受け、課題を解決できるよう努めている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	家族からの依頼があれば案内をすることもある	家族が参加できるイベントを開催できたらいい
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	利用契約時にすべての説明をし、同意してもらっている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	モニタリングにより作成し、子どものニーズも組み込んでいる	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	確認後に同意のサインをいただき支援を開始している	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	家族からの相談の依頼があれば、日程調整し対応している	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5		現在、父母会の開催が難しく、必要と感じていない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	専用の窓口に連絡いただける体制を整えている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	Instagramや行事予定の配布により情報を発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報に関するものは鍵付きのロッカーにて保管している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	否定的ではなく、肯定的に対応することに努めている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		現在、関連大学との交流が始まったばかりであり、地域等の交流については検討中である
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各委員会を設置し、訓練又は周知している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	半年に1回訓練を実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	保護者を通じて医師からの指示書を提出していただき、迅速に対応できるよう備えている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	指示書やダイアアップ等を事業所内に保管している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全対策委員会のもと、研修や改善に努めている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	防災委員会から消防署へ設備点検の依頼をしたり、避難誘導マニュアルを保護者に周知している	家族への周知は不十分である
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットを作成し、事業所間だけでなく第三者からも助言をもらい再発防止に努めている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止委員会による研修や社内アンケートの実施、虐待防止マニュアルに従って見直しなどを適宜行っている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	必要な場合は書面にて説明し、同意を得て計画書に記載している	頻繁に講習会を行う必要がある